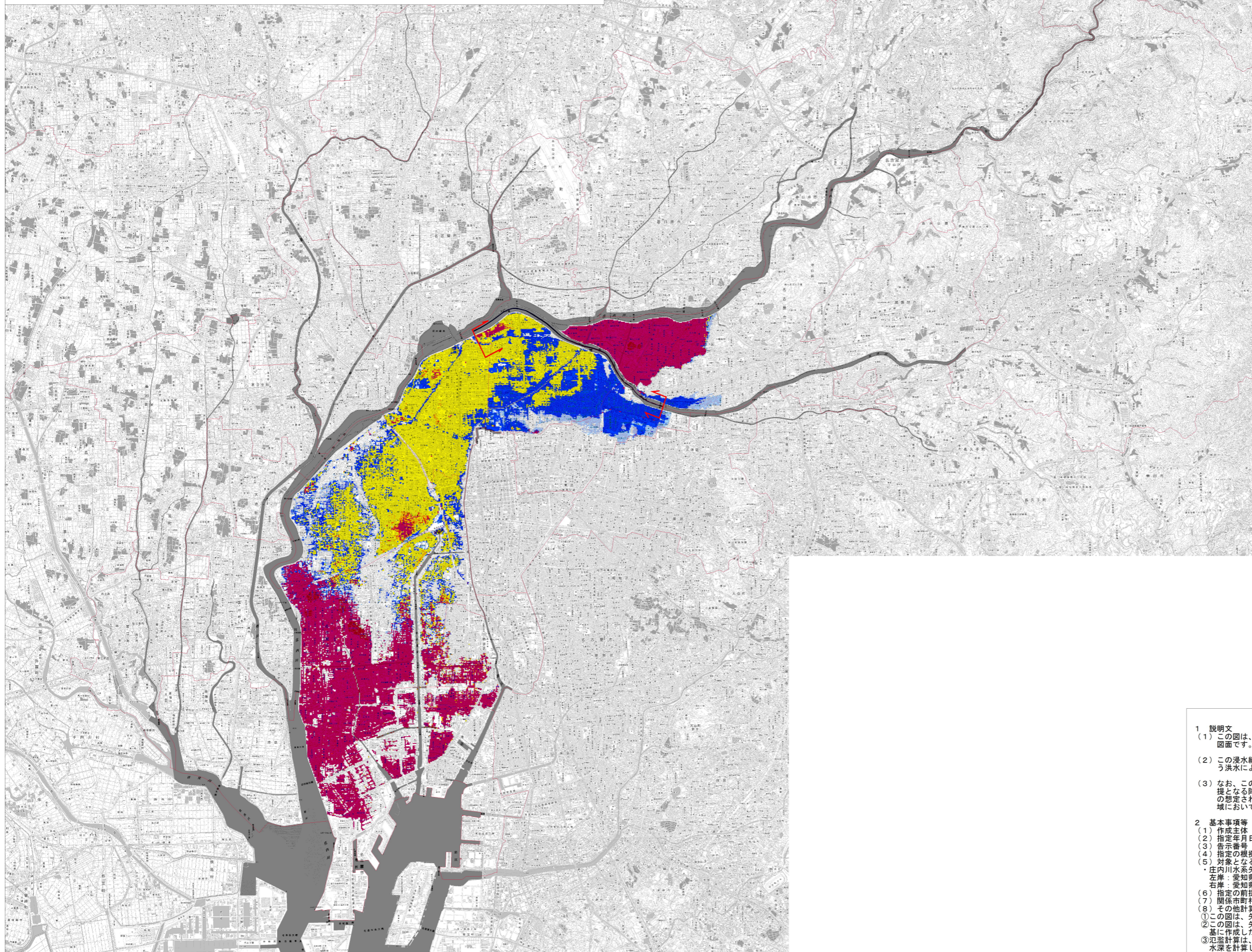
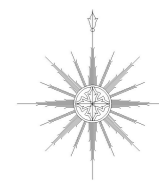
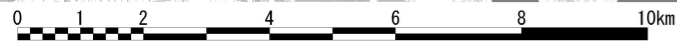


庄内川水系矢田川 洪水浸水想定区域図 (浸水継続時間)



凡 例

- 浸水深0.5m以上が継続する時間
- 12 時間未満
 - 12 時間 ～ 24時間(1日間) 未満
 - 24 時間(1日間) ～ 72時間(3日間) 未満
 - 72 時間(3日間) ～ 168時間(1週間) 未満
 - 168時間(1週間) ～ 336時間(2週間) 未満
 - 336時間(2週間) 以上
- 市区町境界
 - 河川等範囲
 - 浸水想定区域の指定の対象となる洪水予報河川



- 1 説明文
 - (1) この図は、庄内川水系矢田川の洪水予報区間について、水防法の規定に基づき浸水継続時間を表示した図面です。
 - (2) この浸水継続時間は、指定時点の矢田川の河道の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により矢田川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
 - (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の（決壊による）氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この想定される浸水継続時間が実際の浸水継続時間と異なる場合や、浸水継続時間が明示されていない区域においても浸水が発生する場合があります。
- 2 基本事項等
 - (1) 作成主体 国土交通省中部地方整備局 庄内川河川事務所
 - (2) 指定年月日 令和2年3月6日
 - (3) 告示番号 国土交通省中部地方整備局告示第36号
 - (4) 指定の根拠法令 水防法（昭和24年法律第193号）第14条第2項
 - (5) 対象となる洪水予報河川
 - ・庄内川水系矢田川（実施区間）
 - 左岸：愛知県名古屋市中区砂田橋2丁目105番の1地先の宮前橋から幹川合流点まで
 - 右岸：愛知県名古屋守山区更屋敷101番地先の宮前橋から幹川合流点まで
 - (6) 指定の前提となる降雨 庄内川流域の24時間総雨量 578mm
 - (7) 関係市町村 名古屋市
 - (8) その他計算条件等
- ① この図は、矢田川の洪水予報区間で破堤した場合の浸水継続時間を図示しています。
- ② この図は、矢田川の庄内川合流点より上流において、一定の条件で破堤させたときの氾濫解析計算結果を基に作成したものです。
- ③ 氾濫計算は、対象区間をおよそ25m間隔の格子（計算メッシュという）に分割して、これを1単位として水深を計算しているため、微地形による影響が反映できない場合があります。